



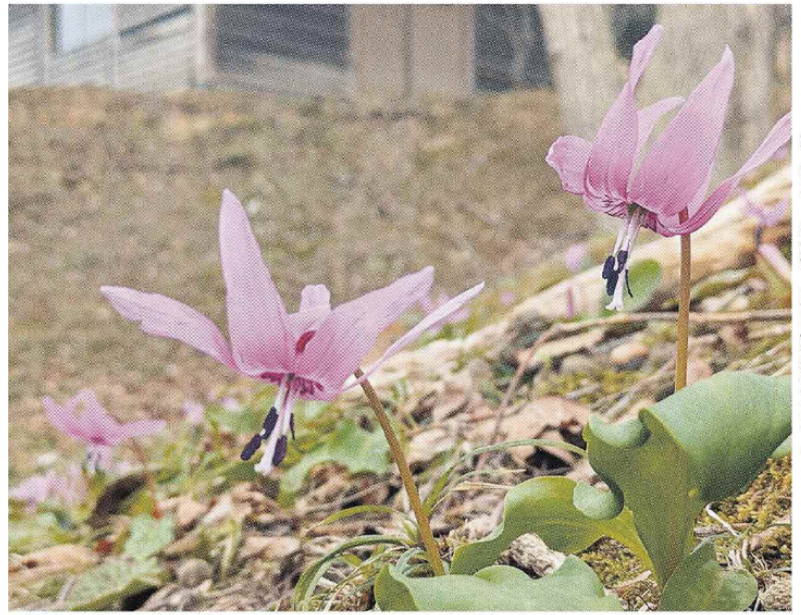
年 組 名前

道新で
ワークシート

【八雲】春の訪れを告げるカタクリの花が、町熊石地区の「わんぱくの森」で咲き始めた。まだ肌寒さの残る風に花を揺らし、森の装いを日々春色へと変えている。

わんぱくの森は18・88畝。日本海を望む高台にある。森にはカタクリの群生地があり、毎年雪解けを待って一斉に花が咲き出す。

かれんな薄紫 森に春色 八雲



わんぱくの森で咲き始めたカタクリ

今年は4月の第2週、落ち葉の間に薄紫色の花が開き始めた。鳥のさえずりも「山笑う」季節に彩りを添え、森全体が明るくなった。

町熊石総合支所によると、カタクリの見頃はこれから。ただし花の命は短く、黄金週間が過ぎると森の緑が季節を先へ進める。

(椎名宏智)

2025年 4月16日(水) 朝刊 函館・渡島・桧山版 14ページ

① 「かれんな薄紫 森に春色」で使われている表現技法を次から一つ選びなさい。

ア. 反復 イ. 体言止め ウ. 倒置 エ. 直喩

② 「山笑う」の意味を調べて書きなさい。

③ 自分が「春を感じる瞬間」について、次の条件に従い、100字以内で書きなさい。

- ・実体験や見聞きしたことなどを具体的に書くこと。
- ・二文で書くこと。
